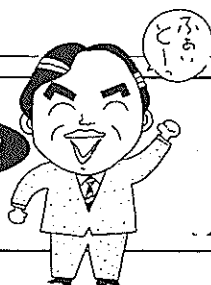


お元気ですか



北海道議会議員

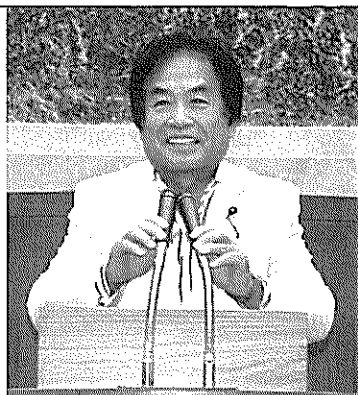
笠木かおる通信

道政事務所

旭川市5条通13丁目右2号
TEL.27-0300 FAX.27-0302

染まる、実りの秋。

皆様。こんにちは。
秋色が日ごとに増す旭川。
コントラストが美しいです。
かおる通信87号をお届けします。
ご一読賜れば幸いです。



北海道議会議員 **笠木かおる**



共生園まつりを楽しむ

平成14年に開設した総合福祉施設「共生園」。信用や実績、経験、何も無い中での挑戦でしたが、皆様のおかげで18年目に入ります。
9月7日、今年も「共生園まつり」が開かれました。今年は、「ノラ」などのヒット曲をもつ門倉有希さんが登場。いつもは広い駐車場も、超満員でした。ご来場、ありがとうございました。



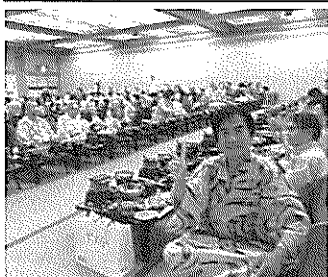
春から夏、そして深まりゆく秋。
北海道議会議員に初当選させていただき半年が過ぎました。
第3回定例道議会は9月11日に開会し10月4日までの25日間の会期で開かれました。自分は予算特別委員会の委員として10項目の課題を2日間にわたって質問。これからも隔々の声と自分の思いをまとめ、道政に反映していきます。
(質問要旨は裏面に記載)

激励のつどいに900人。



8月7日、道議会議員になって初めて、「笠木かおる・激励のつどい」を開いていただきました。旭川一広い会場、OMO7をお借りしたため心配もしましたが、約900人の皆様に激励をいただきました。
心から厚くお礼申し上げます。これからも、ただまっすぐに、皆様のお声を拾い集めてまいります。

かおる旅行会。バス3台、札幌を散策。



9月1日～2日、第10回かおる旅行会を開催。135人が道議会議事堂を見学するなど、札幌を散策しました。夜は定山溪温泉で一泊。ゆっくり、のんびりと、大いに盛り上がった「旅行団」でした。

笠木かおる杯PG大会

市内最大級のメジャー大会、笠木かおる杯パークゴルフ大会が8月24日、パークランド嵐山を会場に開かれました。今年は天候にも恵まれ260名がエントリー。自分は「猛打賞」をいただきたいほどのスコアでした。74歳までの部優勝は本田良吉さんと増子元美さん。75歳以上の部優勝は加藤正史さんと大西章子さんでした。



街頭宣伝に汗をかく

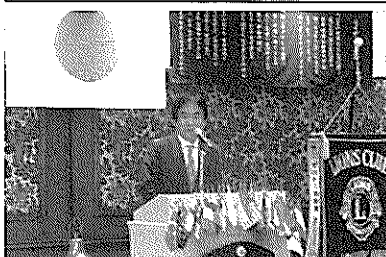
毎週土曜日、午後2時から1条買物公園で土曜街宣が行われています。今回は、JR路線の維持、日米貿易交渉の対策、幌延深地層研究センター問題、北海道に誘致されようとしているカジノを中心とする統合型リゾート等について話しました。

支援米を刈る

9月14日、東鷹栖の高見一典市議の圃場で稲刈りをしました。このお米は「支援米」として育てられたもので、アジア・アフリカの食糧不足地域に届けられます。笑顔で食べてほしいと願いながらの刈り取りでした。



ライオンズクラブ ユネスコ協会 プロバスクラブ



このほど、旭川ライオンズクラブ(高野正夫会長)、旭川ユネスコ協会(林朋子会長)、旭川プロバスクラブ(井合典郎会長)に入会いたしました。自分のできる範囲で、社会奉仕に努めさせていただきます。

旭商同窓会

9月21日、母校の旭商同窓会が開かれました。たくさんの先輩や後輩に激励をいただき、パワー満タンの自分でした。学舎の友は理屈ぬきです。



笠木かおる道政事務所は5条13丁目右2号です。平日の9時から16時まで開設しています。お気軽にお立ち寄りくださいませ。



【近況】次女・香菜家族は日本での生活です。夫、ゴーチ君は道北バスさんにお世話になり頑張っています。レオン君(2歳)はわんぱくです。同居の孫、太志くん(中3)と匡志くん(中1)は相変わらずサッカーに夢中。ひなたちゃん(小3)は生き物がとても好きようです。

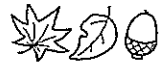
大きなご支援に心から感謝します。たゆまぬ努力、全力で働きます。

地域の声を、予算特別委員会に反映。



第3回定例会の予算特別委員会は9月27日から3日間、集中審議が行われました。私は2日間にわたり質問の機会をいただきました。以下、その要旨を報告いたします。

◆自転車活用の促進に向けて



(笠木) 環境負荷の低減や健康増進、観光振興など、自転車の果たす役割は大きく広がっている。自転車利用環境の整備を積極的に進めていくことが重要と考えるが。
(答弁) 引き続き自転車道の整備を推進するとともに、市町村が策定する自転車ネットワーク計画に基づき、地域の意見を聞きながら、安全で快適な自転車利用環境の整備に取り組んでいく。

◆高層階への灯油運搬の支援について

(笠木) 公営住宅の高層階への灯油運搬に支障をきたしている世帯が増えてきている。対策が必要ではないか。
(答弁) 道営住宅に関しては、オイルサーバーやエレベーターの設置などに引き続き取り組んでいく。階段の昇降が困難な方に対しては、低層階への住み替えを行っていききたい。

◆北の森づくり専門学院について

(笠木) 来年4月、旭川市に道立北の森づくり専門学院が開設される。どのような特色と個性ある学院にしていくのか。
(答弁) 北海道にふさわしい温もりある学び舎を整備し、道内の多様な森林フィールドを活かし、オール北海道による運営体制を構築する。

◆道産木材の利用促進について



(笠木) 道内の樹木が利用期を迎えている。道産木材の利用促進策が必要だ。特に公共施設の木造・木質化の支援策を打つ時だ。
(答弁) 道産木材利用の相談窓口の設置やガイドブックの作製を行うなど、道産木材の利用が一層進むよう、取り組んでいく。

◆農業農村整備事業（パワーアップ事業）の推進について

(笠木) 農地改良事業がすすんでいるが、まだ多くの整備要望がある。道独自のパワーアップ事業を継続すべきだ。
(答弁) 地域からの整備要望を踏まえ、予算総額の安定的な確保に努め、引き続き、農業農村整備を計画的に推進する。

◆日米貿易協定に関する対策について

(笠木) 日米貿易交渉の合意により、本道農業は先行きが見通せない状況だ。影響試算を行い、万全な対策が必要だ。
(答弁) 本道農業への影響を把握するとともに、国の動向も注視しながら、適切に対応して参る。

◆豚コレラ対策について



(笠木) 北海道は、豚コレラの感染が極めて低いとされていて、ワクチン接種は、むしろデメリットが多いのではないか。
(答弁) 道内はワクチン接種地域にはならない見込み。引き続き、消費者に不安を与えないよう取り組んでいく。

◆消費税増税に伴う経済対策について

(笠木) 軽減税率対応レジを導入していない、あるいはキャッシュレス決済対応をしていない商店は、地域に密着した事業者が多い。地域にとって大切な事業者への影響が懸念される。
(答弁) 中小・小規模企業への適切な対応に努めてきたが、引き続き、きめ細かな支援に努めて参る。

◆幌延深地層研究センターへの対応について

(笠木) 今回の幌延深地層研究センターからの申し入れ内容は、「核廃棄物の最終処分場や中間貯蔵施設とはしない」との道民との約束に违背する恐れがある。いったん差し戻すべきではないか。
(答弁) 将来とも最終処分場にしないことや埋め戻すことを定めた協定の順守を確認していく。

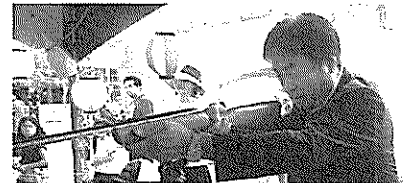


◆日韓政府関係悪化に伴う対策について

(笠木) 旭川でも姉妹都市・水原市との30周年記念事業が中止になったりインチョン定期便が就航中止になるなど甚大な影響がでている。関係打開に向け、国に改善要望を行うべきだ。
(答弁) 韓国からの来道者減少は、大きな影響を与えるものと懸念する。関係機関と連携しながら対応して参る。



豊田地区「いなかにぼる」 7/1



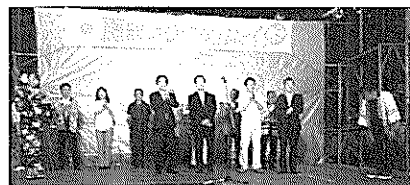
カワムラさん「ジャンボ祭り」 7/6



旭川大雪ソーデーウォーク 7/7



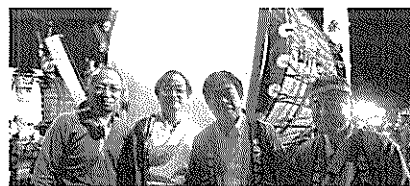
旭川市長カップ始球式 7/13



夏まつりインカムイ 7/14



円山宏一さんの叙勲を祝う会 7/26



永山屯田まつり 7/28



旭正ふれあい祭り 8/4



ふれあい千代田まつり 8/4



核廃絶・高校生1万人署名活動 8/11



旭川神社例大祭 8/15



愛宕ふれあいサロン 8/16



砂澤ビッキ制作の椅子に座って 8/19



ねむのきまつり 8/25



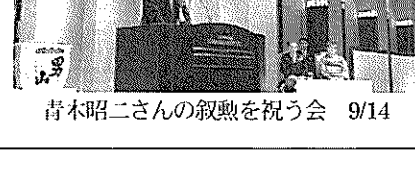
全日本プロレス旭川大会 8/28



へーハン太田神社祭 9/4



千代田地区敬老会 9/8



青木昭二さんの叙勲を祝う会 9/14